ユネスコスクール（ASPnet）

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１２年４月～２０１３年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　　仙台市立　南　吉　成　中学校

種別　　□保育園・幼稚園　□小学校　□小中一貫教育
■中学校　□高等学校　□中等高等学校
□教員養成　□技術/職業教育
□その他（　　）

住所　〒９８９－３２０４
仙台市青葉区南吉成５－１８－２

E-mail：chikufu@sendai-c.ed.jp

Website：http://www2.sendai-c.ed.jp/～chikufu/

児童生徒数：男子 167 名　女子 161 名　合計 328 名
児童・生徒の年齢　12　歳～　15　歳

２．担当者

３．実施活動（複数選択可）

□　地球規模の問題に対する国連システムの理解
■　国際理解
□　世界遺産
□　平和・人権
□　環境
□　気候変動
□　生物多様性
□　エネルギー
■　防災
■　食育
□　伝統文化
■　そのほか（　地域貢献　）

４．活動概要

１年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません)。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

■　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

□　時間外活動の時間を使用　　□　ユネスコクラブの活動として実施

■　その他（　夏期休業、土曜日等の休日など　）

１、津波被災農家に弟子入り体験学習・・・【南吉成中（H24 添付資料①)】

本校１年生の約 100 名は、大震災で津波被害を受けた沿岸部の稲作農家が塩害のため綿花栽培を手作業で行っており、その除草や収穫等の農作業の奉仕活動を行っている。生徒たちは、この奉仕活動を通じて、どんな苦難にも立ち向かい、何があっても諦めることなく農家の方々が力強く生き抜く姿を体感し、自らの生きる力の糧を学び取っている。

体験学習は、真夏の除草作業と肌寒くなる秋の収穫作業、そして仮設住まいの被災農家の方々約 300 人とボランティアが集う収穫祭で行っている。この学習活動の報告については、１年生全員が合唱「花は咲く(NHK 復興ソング)」と活動内容の群読にて行い、本校の文化祭で保護者や地域の方々に発表したり、ユネスコスクール東北大会で全国の先生方に報告したり、さらに被災農家の収穫祭で合唱を披露している。

この体験学習には、本校の保護者も参加して農作業を行ったり、収穫祭では文化祭バザー収益金で PTA 役員と生徒会役員が焼きそば店を出して仮設住まいの皆さんに無償で 400 食を提供したりするなど、支援活動の拡充が図られつつある。

２、校内・炊き出し調理コンテスト・・・【南吉成中（H24 添付資料②)】

生徒たちは大震災により、電気・水道・ガスなどのライフラインが絶たれ、日常生活からかけ離れた生活を余儀なくされた。その中でも、特に食に関しては欠かすことができないことであり、全ての生徒が大震災にて大変な経験をしている。そこで、本校では校内・炊き出し調理コンテストを実施し、生徒が班に分かれて一定の条件下で炊き出しを行い、その成果を競うことを通じて緊急時における食の確保を図ることをねらいにしている。

コンテストの審査は PTA 役員が行い、上位３班を公表して表彰している。そして、校内・炊き出しレシピ集にまとめ、毎年実施して大震災の教訓の風化を防ぐ一助ともしている。

３、小中学校合同「地域清掃・奉仕活動」・・・【南吉成中（H24 添付資料③)】

本活動は、小５・６年生と中１～３年生の約 500 人が町内会と連携して、午後の３時間ほどを使い、地域の公園等のゴミ拾いや除草などを行うものである。児童生徒たちはこの活動を通じて、たばこや空き缶などのゴミ投棄やその種類から公園等の利用の仕方などの地域の現状を知り、その課題や問題を見出して解決策を考え、安全で安心な地域作りにつなげようとしている。

次年度には、生徒が考えるゴミポイ捨て問題や公園等の利用の仕方のルール等の課題について、その解決策を実行に移す予定でもある。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

□　紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）　■　CD-ROM　　□　写真

□　その他（　　）